

あびら 社協だより



11月9日
あかちゃんカフェの様子

福祉の行事

10月・11月の行事報告・・・②

報告

赤い羽根共同募金の報告・・・③

善意の報告・・・④

安平町災害ボランティアセンターについて⑤

生活支援コーディネーター

たのしいイネ！コーナー・・・⑥

お知らせ

行事用貸出用具について・・・②

歳末たすけあい戸別募金の中止について・・・④

新型コロナウイルス感染症の特例貸付について⑦

生活就労サポートセンターいぶりについて・・・⑦

新型コロナウイルスに伴う事業中止について⑦

教育支援資金について・・・⑦

老連パークゴルフ大会で親睦を深める 10/5

老人クラブ連合会主催による親睦パークゴルフ大会が佐藤観光農園で行われました。今年、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの行事が中止となるなか、感染予防に留意しながら無事に開催することが出来ました。

大会には33名の方が参加し、久しぶりに会う友人に声をかけながら交流を楽しんでいました。



10/23 ふまねっとサポーター練習会を開催



みなくるでふまねっとサポーター練習会を開催し、サポーター同士の意見交換や新しいステップの練習などを行いました。

意見交換では感染予防の工夫などについて参加者同士で共有した他、「地域の人も再開を待ち望んでいた」などの意見が出され、改めて地域での交流活動の大切さを確認する場となりました。

あかちゃんカフェが開催

11/9

町内の有志の方々により、ENTRANCEで「あかちゃんカフェ」が開催されました。

あかちゃんカフェは、小さい子どもがいるお母さんや地域の人達が交流出来る場ができればという想いから、今回初めて開催されました。

カフェには赤ちゃん連れのお母さんや地域の子どもの好きの方々が集まり、子ども達と一緒に遊んだり、お母さん同士で交流を楽しんでいました。



「行事用貸出用具」紹介コーナー vol.1 ジャンボだるま落とし



今まで小さい物でしかやった事が無かったので倒れた時の迫力が違います。これは盛り上がります！



社協では、共同募金からの助成を受けて、地域のサロン活動や行事などに利用できる行事用貸出用具を整備しております。今回はジャンボだるま落としを紹介いたします。

今後も行事用貸出用具を紹介いたしますので、気になった方は社協までお気軽にご相談ください。

ご協力ありがとうございました

住民の皆様には心からお礼申し上げますと共に、募金の推進にご協力頂いた募金ボランティア、自治会・町内会役員、組長、班長の皆様には心から感謝申し上げます。

令和2年度の募金の約7割は北海道共同募金会から助成金として安平町社会福祉協議会へ交付され、町内の社会福祉事業の財源として活用されます。

(令和3年度の小地域ネットワーク事業・給食サービス事業・老人クラブ活動助成金・各種社会福祉団体活動助成金等に活用されます。)



赤い羽根共同募金 (令和2年11月25日現在)

合計 2,176件 1,391,889円

《 戸別募金 》

2,091件 1,060,412円

地区名	件数	金額	地区名	件数	金額	地区名	件数	金額
瑞穂	21件	15,000円	さかえ	135件	68,800円	第4町内会	78件	39,500円
安平第1	129件	65,550円	北町	78件	40,250円	花園町内会	114件	58,900円
安平第2	11件	5,500円	新栄第1	16件	15,000円	若草町内会	205件	103,700円
安平第3	12件	9,500円	新栄第2	10件	5,000円	青葉町内会	234件	114,150円
緑丘	16件	8,000円	源武	21件	10,500円	豊栄	34件	17,000円
守田	11件	5,500円	遠浅	146件	71,396円	明春辺	28件	14,000円
東早来	18件	4,500円	東遠浅	33件	17,948円	旭陽	29件	14,500円
北進	152件	75,400円	酪農	32件	16,300円	西迫分	6件	3,000円
しらかば	74件	36,580円	富岡	30件	15,000円	美園	24件	12,000円
ときわ	61件	30,500円	第1町内会	83件	43,000円	その他	3件	2,000円
あかね	95件	47,400円	第2町内会	27件	13,200円			
あけぼの	96件	47,338円	第3町内会	29件	14,500円			

《 団体・法人等 》

85件 326,477円

団体・法人名	金額	団体・法人名	金額
㈱IDEC 様	10,000円	清文堂印刷㈱ 様	5,000円
石井木材㈱第2早来工場 様	10,000円	大東建業㈱ 様	10,000円
医療法人 同和会 追分菊池病院 様	5,000円	とまこまい広域農業協同組合追分支所 様	10,000円
オイクエデンタルクリニック 様	5,000円	とまこまい広域農業協同組合早来支所 様	10,000円
追分八幡神社 様	3,000円	白光物産㈱ 様	10,000円
追分自動車工業㈱ 様	3,000円	北産木工㈱ 様	10,000円
追分ファーム 様	10,000円	㈱北海道畜産公社早来工場 様	10,000円
㈱鎌田自工 様	10,000円	八木環境衛生工業㈱ 様	5,000円
㈱岸田 様	2,000円	渡辺商事㈱ 様	5,000円
㈱鋼商 様	3,000円	道の駅共同募金PRイベント	14,508円
㈱柴楽 様	10,000円	道の駅あびら募金箱	27,943円
㈱藤田電気工事 様	10,000円	役場庁舎募金活動募金箱	18,997円
㈱堀書店 様	10,000円	募金付きグッズ販売	26,300円
㈱森本組 様	10,000円	愛の小箱 安平柏寿会	10,153円
郡リース㈱北海道工場 様	10,000円	愛の小箱 早来かしわ会	6,076円
春雪さぶーる㈱ 様	10,000円	2千円未満の団体・法人・匿名(46件)	23,500円
三友プラント㈱ 様	3,000円		

寄付金付き ピンバッジ

寄付金総額

282,500円

のご協力をいただきました。



引き続き窓口で取り扱っています。

歳末助け合い募金の戸別募金の中止について

今年度の戸別募金活動は中止します

例年、12月に自治会・町内会の組長さん、班長さんのご協力により歳末助け合い募金の戸別募金を実施しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染者数の増加傾向が続き、近隣市町においても患者が発生していることから、ご協力いただく住民の皆様の健康被害を防止するため、今年度の募金活動を中止することといたしました。

なお、社協窓口での個人、団体による募金については受付しておりますので、ご協力いただける場合は、お申し出ください。

歳末見舞金事業等の実施について

この募金を財源として実施を予定しておりました歳末見舞金事業等につきましては、今年度新型コロナウイルス感染症の影響を受けて中止となった他の事業の財源を活用し、実施を予定しております。

歳末助け合い運動について

「歳末たすけあい運動」は、共同募金の一環として展開している全国的な運動で、住民の皆様から寄せられた募金により、年末年始を迎える時期に対象となる方々へお見舞金やおせち料理としてお届けしています。

事業を継続するため、来年度以降は募金活動を実施したいと存じますのでご協力くださいますようお願い申し上げます。

安平町共同募金委員会

たくさんの善意 ありがとうございます (9月28日～11月26日)

◇ 収集ボランティア ◇

【リングプル】

長谷川照子 様(追分花園)	1,500g
大崎静子 様(追分美園)	1,100g
あかね生き生きクラブ 様	280g
佐賀 光次 様	810g
太田知代子 様(早来北町)	580g
追分消防出張所 様	1,420g
福村弘夫 様(早来大町)	1,620g
西川宏治 様(追分柏が丘)	2,400g
匿名 (6件)	7,575g

【古切手】

医療法人同和会 追分菊池病院 様	
太田知代子 様(早来北町)	
匿名 (2件)	

【書き損じはがき】

医療法人同和会 追分菊池病院 様	
------------------	--

◇ 社協への寄付 ◇

【福祉事業振興基金へ】

香典返しに代えて

小西 克典 様 (追分美園)	
糸屋 靖之 様 (追分花園)	
沢口 真由美 様 (追分若草)	

有馬 はるみ 様 (早来大町)

矢農 完一 様 (早来北町)

青木 セキ様 (早来大町)

匿名 (1件)

篤志寄付として

匿名 (3件)

募金箱

レストランわたなべ様 1,579 円

医療法人同和会

追分菊池病院様 637 円

社協への寄付金合計

12件 240,249 円

◇ 物品寄贈 ◇

【雑巾 30枚】

富門華会へ

追分更生保護女性会 様

【雑巾 100枚】

ケアハウスサクルへ

大泉 秋子 様 (早来大町)

【うるち米・もち米各 30kg】

社協へ

近藤 健一 様 (安平)

【点訳あびら広報 10月号・11月号】

安平町点訳赤十字奉仕団 様

◇ 社協会費 ◇

賛助会費	26 件
安平第 1 自治会	123 件
守田自治会	5 件
あかね自治会	4 件
さかえ自治会	18 件
北町自治会	12 件
新栄第 1 自治会	1 件
遠浅自治会	6 件
美園第 1 自治会	24 件
青葉町内会	22 件

計 241 件 137,500 円

安平町災害ボランティアセンター 活動報告

安平町 災害ボランティアセンター



10月10日 早来仮設からの引っ越し



10月11日 ペット可住宅への引っ越し



10月17日 公営住宅からの引っ越し



10月24日 追分仮設からの引っ越し



11月18日 追分仮設からの引っ越し

入居期限が近づく10月から11月にかけて、仮設住宅や公営住宅等に避難されている方の新たな住居への引っ越しのお手伝いをボランティアの皆様と行いました。そして、5日間で7件の活動を行い、累計で86名のボランティアの皆様のご協力で無事に活動する事が出来ました。

また、今回の依頼者の中には、高齢のご夫婦やおひとり暮らしの依頼者もおられ、自分達だけでは準備が出来ず荷造りからの支援となった活動もありましたが、ボランティアの皆様の手伝い頂き大変助かりました。これから新たな生活に向けて前向きに頑張っていけそうです」と嬉しいお言葉を頂きました。活動に参加して頂いたボランティアの皆様に改めてお礼申し上げます。

コロナウイルスの影響もありますが、引き続きボランティアさんのご協力をいただきながら、設立当初から掲げている『一人の困難者を見逃さない』の思いを忘れず、町民の皆様の復旧、復興の支援にあたって参ります。

災害ボランティアセンターの活動はSNSでも随時更新しております。

【公式 Facebook】 <https://www.facebook.com/0906.ivolunteer/>

【公式 Twitter】 @abiraborasen

【安平町ボランティアセンターLINE】 @010czqan

生活支援コーディネーター

たのしいイネ！コーナー



今回は10月から活動を再開した遠浅ふまねっと同好会と青葉町内会とコーディネーターで行った訪問調査についてご紹介します。

生活支援コーディネーター
高橋光暢・小谷順平

遠浅自治会ふまねっと同好会



「遠浅地区でもそろそろ集まる場を再開していきたい」と2月から休止していた活動が再開されました。

開始前にふまねっと運動再開時の心構えや椅子の配置などを参加者全員で確認していました。そして、以前行っていたステップを思い出しながら、和やかな雰囲気で行われていました。

参加者からは「久しぶりに顔を合わせて話をする機会があるのはいい」「今後も全員で気を付けていきながら出来る限り活動を続けていきたい」との事でした。

青葉町内会 地域の助け合い活動・交流活動のためのアンケート調査

75歳以上の方を主な対象にしたアンケート調査を青葉町内会と共に行いました。今回はモデル地区での実施で、町内会の会長・副会長・福祉協力員・民生委員の皆様にご協力頂き一軒一軒訪問し調査を行いました。

調査後、報告会として各々が聞き取った内容を全員で共有しました。

町内会の皆様からは「普段聞けないような事が調査を通じて聞く事が出来たのでやってよかった」「町内会の要望や意見も直接聞く事が出来て今後の活動に生かしていきたい」等の意見が出ました。



新型コロナウイルス感染症に関する特例貸付について

新型コロナウイルスの影響により収入が減少し、生活資金にお困りの方を対象に貸付金のご相談をお受けしています。

◇緊急小口資金

●貸付対象

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯。

●貸付上限

1世帯につき1回限り最大20万円

●据置期間

貸付の日から1年以内

●償還期間

据置期間終了後2年以内

●貸付利子 無利子

●貸付の申込に必要なもの

- 身分証明書（健康保険証、免許証等）
- 世帯全員の住民票
- 印鑑
- 貸付金振込先の通帳写し
- 新型コロナウイルスの影響に

より減収したことの確認できる書類（給与明細、通帳など）

◇総合支援資金

●貸付対象

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯。

●貸付限度額

（2人以上）月20万円以内
（単身）月15万円以内

●貸付期間

原則3カ月

◇受付窓口

郵送による申し込みも受け付けております。申請書類は北海道社会福祉協議会のホームページからもダウンロードできます。詳しくはお問合せください。

本所 電話②3061
追分支所 電話②52263

◇受付締め切り

令和2年12月末まで

生活就労サポートセンターいぶりからのお知らせ

生活就労サポートセンターいぶりは、経済的な問題など、どこに相談すれば良いかわからない悩みの相談に応じ、お困りの方のサポートを行っております。

●主な相談内容

- 生活費に困っている（生活保護を受けていない方）
- 借金が多く悩んでいる
- 仕事がなかなか決まらない
- 子どものひきこもりが心配など

●ご相談窓口

生活就労サポート

センターいぶり

●相談者専用

フリーダイヤル

0120(09)0783



新型コロナウイルスに伴う事業の中止等について

新型コロナウイルス感染症の蔓延防止のため、援護のネットワークづくりを目的に例年社協主催で開催しておりました地域ネットワーク会議につきましては、今年度は中止する事といたしました。

また、各自治会・町内会で随時開催しております地域ミーティングにつきましても、道内での感染が拡大しているため、開催を見合わせております。今後につきましては、地域ミーティングが実施できない状況が続いた場合、感染状況を見極めながら福祉協力員等の皆様に事前に了解を取った上で、個別に訪問して、各地域の状況を把握してまいります。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

教育支援資金(生活福祉資金)のご案内

母子寡婦福祉資金・日本学生支援機構奨学金・国の教育ローンなど、他の貸付金制度を利用できない低所得世帯を対象とした無利子の貸付金制度です。

高校、大学等に就学する際に利用できます。

手続きに2か月程度かかりますので、利用を検討される際は、お早めに安平町社協へご相談ください。



資金の種類と内容

●就学支度費

高校、大学等の入学に必要な経費(入学金、学校の指定の教科書・制服・靴・体操着等の購入費用)が対象です。

- ・貸付額：50万円以内
- ・返済期間：据置期間経過後20年以内
(貸付限度額により期間の制限有り・卒業後6月以内の据置期間有り)

●教育支援費

高校、大学等に就職するために必要な経費(授業料、学校納入諸経費、参考書など)が対象です。

- ・高等学校 月額3万5千円以内
(専修学校高等課程含む)
- ・高等専門学校 月額6万円以内
- ・短期大学 月額6万円以内

(専修学校専門課程含む)

- ・大学 月額6万5千円以内
- ・返済期間：据置期間経過後20年以内(貸付額により期間の目安有り、卒業後6月以内の据置期間有り)

ご利用に際して

- ・就学支度費と教育支援費は同時に申し込むことができます。
- ・就学者が借受人となった場合、生計中心者が連帯借受人として加わります。連帯借受人がいない場合、連帯保証人が必要です。
- ・上級学校への進学等により返済が困難な場合は、「償還猶予」の制度があります。

お問い合わせ先

社会福祉法人 安平町社会福祉協議会

本所 〒059-1501 安平町早来大町41番地 かしわ館内

TEL 0145-22-3061・FAX 0145-26-2915

追分支所 〒059-1931 安平町追分中央1番地40 ぬくもりセンター内

TEL 0145-25-2263・FAX 0145-25-4133

E-mail abirashakyo@able.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.abirashakyo.org>



社協だよりは赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています

安平町ボランティアセンター
LINE 公式アカウント



@010czqan

友達登録はこちらから